

# 入札制度の見直しについて

令和2年3月 福島県入札監理課

## 1 「地域の守り手育成型方式」の試行について

建設工事における地元企業の多くは、地域社会を担う中小企業・小規模企業であるとともに、地域のインフラ整備をはじめ、災害対応や除雪・維持補修など、安全・安心の確保を担う“地域の守り手”ですが、過度の競争や急激な少子高齢化により、将来的に地域の安全・安心の確保に支障をきたす恐れがあります。

このため、県が発注する建設工事において、“地域の守り手”企業の健全経営の継続や振興を図り、今後も継続的に地域の安全・安心の確保を担えるようにすることを目的として、「地域の守り手育成型方式」を試行します。

	地域の守り手育成型方式の概要（令和2年4月以降）
1) 対象発注機関	農林水産部、土木部
2) 対象金額	3千万円未満
3) 対象発注種別	一般土木工事、舗装工事、 建築工事、電気設備工事、暖冷房衛生設備工事
4) 対象工事	総合評価方式（地域密着型）に該当する工事のうち 発注者が認める工事
5) 指名基準	<p>&lt;資格要件&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・工事等請負有資格業者名簿に登録されている。</li><li>・地方自治法施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当しない。</li><li>・入札参加資格停止期間中でない。</li><li>・会社更生手続又は民事再生手続中でない。</li><li>・有効な経営事項審査を受けている。</li><li>・当該発注種別の入札参加資格がある。なお、格付については、すべての等級を対象とすることができる。</li><li>・同一建設事務所管内にある本店又は準本店であること。</li><li>・電子閲覧及び電子入札に対応している。</li><li>・過去15年度以内の同一発注種別の施工実績がある。</li><li>・過去3年度以内に国・県・市町村いずれかの指示に基づく災害時出動実績がある又は国・県・市町村いずれかと災害応援協定を締結している。（一般土木工事・舗装工事・建築工事については、土木工事又は建築工事を主とする団体との協定、電気設備工事・暖冷房衛生設備工事については、建築設備工事を主とする団体との協定を対象とする。）</li><li>・過去3年度以内に国、県、市町村いずれかの除雪業務実績又は維持補修業務実績がある。（発注種別が一般土木工事又は舗装工事の場合のみ）</li></ul>

5) 指名基準	<p>&lt;選考基準&gt;</p> <p>① 地理的要件 ②技術的適正 ③手持ち工事量 ④ 当該年度の当該方式工事の受注回数 ⑤ 当該年度の指名回数</p>
6) 入札手続き	<p>&lt;事前審査&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該方式への入札参加を希望する企業（申請者）を、発注種別毎に建設事務所単位で募集する。</li> <li>・申請者に対して、5)の資格要件について事前審査を行い、一覧表を予め作成する。</li> </ul> <p>&lt;工事案件ごとの入札手続き&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域要件を建設事務所管内とし、指名競争入札を行う。</li> <li>・一覧表で、入札参加可能な企業を概ね12者以上確保できた管内において、発注者が5)の選考基準①～③により概ね12者以上の指名候補者を選考する。</li> <li>・選考された指名候補者の中から、入札参加条件等審査委員会において、選考基準①～⑤により9者以上を指名選考し、入札を行う。</li> <li>・一覧表に概ね12者以上いない場合は、総合評価方式（地域密着型）を適用する。</li> <li>・指名選考は、一覧表掲載企業を年度内に最低1回は選考するように努めるとともに、特定の者に偏しないようにする。</li> </ul>
7) 入札結果の公表	透明性を確保するため、工事毎に指名選考の理由書をホームページで公表する。
8) 試行期間	<p>①制度の試行は、令和2年4月1日からとする。 （申請者の募集は、ホームページにより令和2年5月以降を予定。）</p> <p>②試行期間については、当面の間とする。</p>
9) 談合防止	<p>談合防止のため、以下の方策を講じる。</p> <p>① 指名業者選定の透明性、公正性をより高めるための措置 発注者が指名候補者を選考し、条件付一般競争入札と同様に出入局（出納室）が事務局となっている入札参加条件等審査委員会において、最終的な指名選考を行う。</p> <p>② 指名業者名の類推を防止する措置 指名業者の類推を困難にするため、指名業者数を「9者以上」とし、指名の都度、ランダムに設定するなどの措置行うとともに、電子閲覧及び電子入札システムにより入札を行う。</p>
10) 試行中止	談合の事実が確認された場合等は、試行を中止する。

<入札制度に関するこれまでの経緯>

- ・県で発注する公共工事の入札については、平成18年12月に決定された「入札等制度改革に係る基本方針」において、「すべての公共工事において指名競争入札を廃止し、条件付一般競争入札を導入する」とされ、予定価格250万円を超える工事について条件付一般競争入札を導入した。
- ・条件付一般競争入札の導入により、透明性、競争性、公正性が確保される一方で、地域の守り手である地元企業の受注が減少したことを踏まえ、平成30年度に条件付一般競争入札の総合評価方式において、地元企業の受注機会に配慮した地域密着型を導入した。
- ・地域密着型により地元企業の受注機会は確保されたが、地元企業の中でも受注企業が固定化する傾向にある。

## 2 総合評価方式の見直し

【別紙】

## 3 工事等入札参加資格審査の見直し

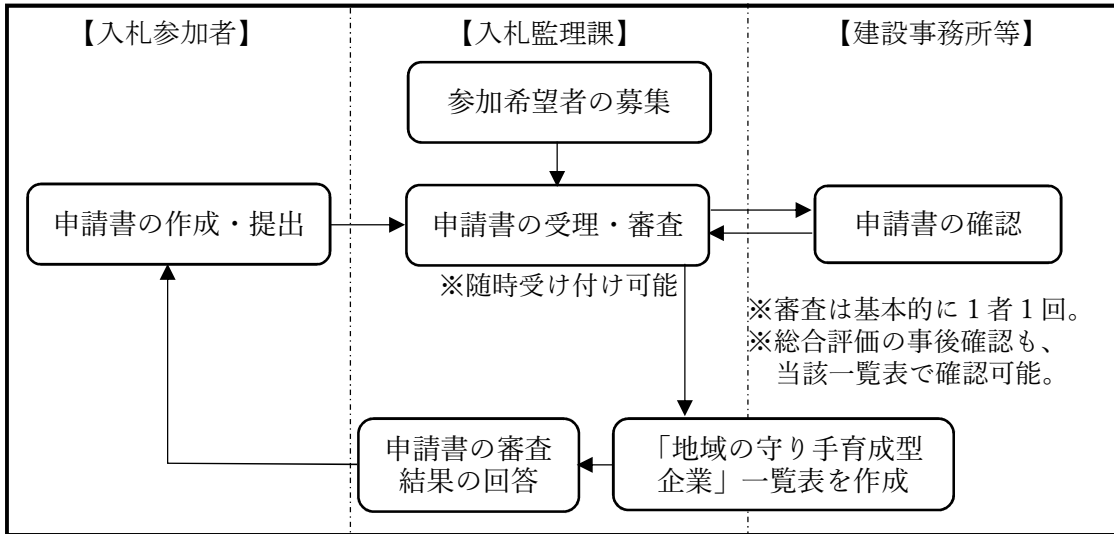
工事等入札参加資格審査における主観的事項の評価項目について、県の重要施策推進の観点から、「健康経営優良事業所」を追加します。

「健康経営優良事業所」については、ふくしま健康経営優良事業所認定制度において、ふくしま健康経営優良事業所の認定を受けている場合に評価します。

健康経営優良事業所	
1) 評価基準	ふくしま健康経営優良事業所の認定を受けている場合
2) 配点	10点
3) 適用	令和3・4年度の名簿から適用

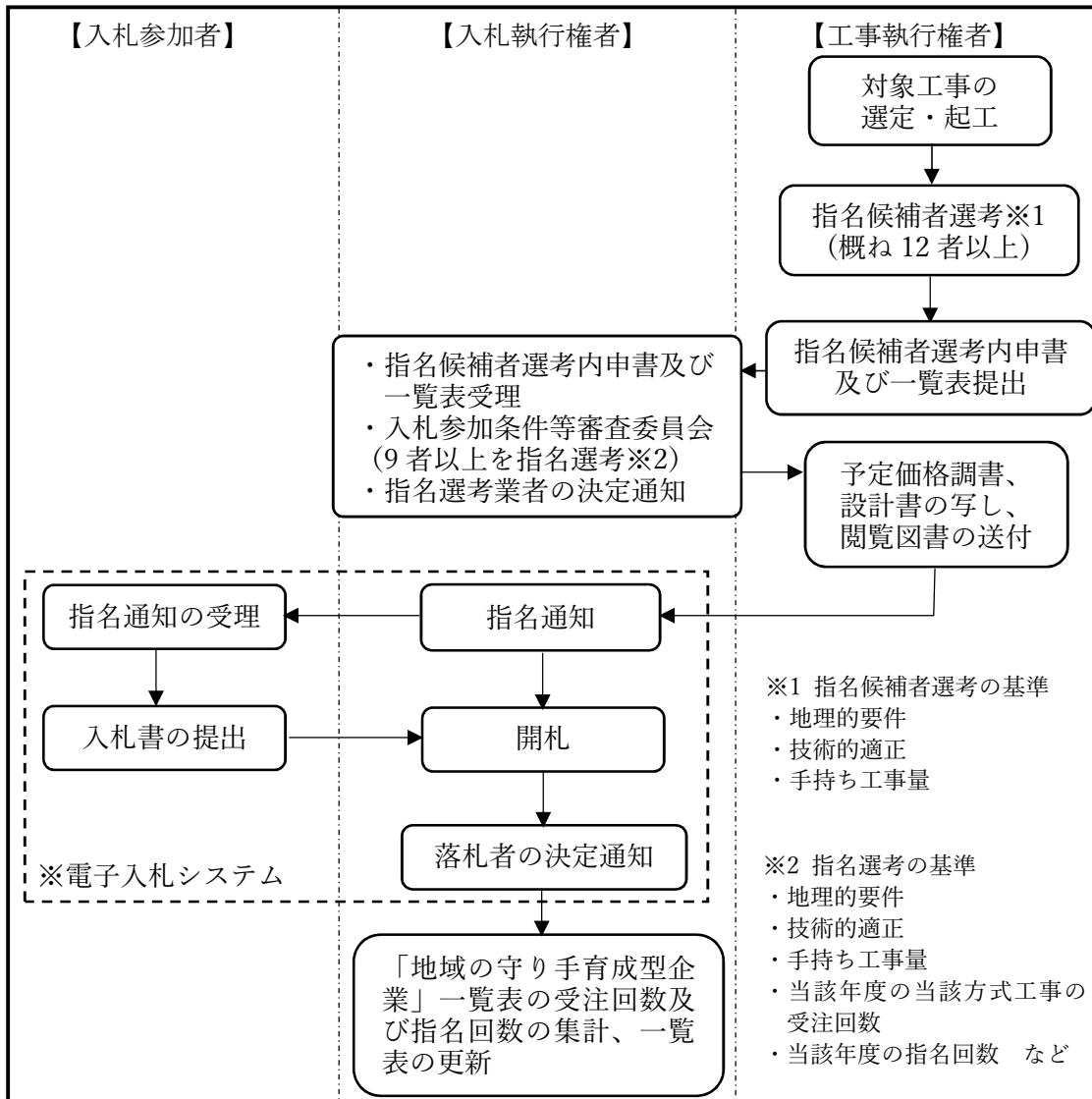
<「地域の守り手育成方式」の入札・契約手続きフロー>

1. 「地域の守り手育成企業」一覧表の作成（総合評価方式の事後確認に該当する部分）



「地域の守り手育成企業」一覧表に概ね12者以上登載し、関係機関へ通知

2. 指名競争入札の実施（条件付一般競争入札の条件設定から開札の部分）





## 総合評価方式の改正概要について

令和2年3月 福島県入札監理課

## 1 地元企業の受注機会の確保について 【工事関係】

地元企業の受注機会確保の観点から、地元への地域貢献をより適切に評価するため、下記のとおり見直します。

## (1) 「入札参加者の所在地」の配点等の見直し ※全類型共通

地元の本店及び準本店企業については、地域インフラの維持管理や災害時の初動対応等の貢献が将来に渡り期待できることから、令和元年度より「入札参加者の所在地」の配点を高くしておりますが、本店及び準本店の地域貢献をより高く評価するため、準本店の定義を見直すとともに、配点を下記のとおり見直します。

	改正後（令和2年4月以降）	現行（令和2年3月まで）
準本店の定義	次に該当する支店・営業所（以下、支店等という。）は、 <u>準本店</u> として本店と同等に評価する。 - ○ <u>地域要件ごとの評価対象地域において、過去3年以内に除雪・維持補修業務の履行実績がある支店等</u> ※。	次のいずれかに該当する支店・営業所（以下、支店等という。）は、 <u>準本店</u> として本店と同等に評価する。 ① 当該土木事務所管内の災害時応援協定実施体制に組み込まれている支店等。 ② 当該土木事務所管内において、過去3年以内に除雪・維持補修業務等の履行実績がある支店等※。

※支店等：県内に本店を有する企業の支店・営業所。

「入札参加者の所在地」	改正後（令和2年4月以降）			現行（令和2年3月まで）				
	地域要件	上位点	中位点	下位点	上位点	中位点	下位点	
対象範囲	管内	同一市町村内	同一土木事務所管内	同一建設事務所管内	同一市町村内	同一土木事務所管内	-	
	隣接3管内						同一建設事務所管内	
	県内						県内	
	全国			県内				
配点	標準型 簡易型	本店・準本店	4.0点	2.5点	1.0点	3.5点	2.5点	1.0点
	特別簡易型 復旧型	支店等	3.0点	<u>1.5点</u>	0.5点	3.0点	2.0点	0.5点
	地域密着型	本店・準本店	5.5点	<u>2.5点</u>	-	5.5点	4.5点	-
		支店等	<u>3.0点</u>	<u>1.5点</u>	-	5.0点	4.0点	-

(2) 「災害時出動実績」及び「災害応援協定締結」の配点等の見直し ※全類型共通

災害時の初動対応による地域貢献を適切に評価するため、下記のとおり3段階で評価します。

なお、「災害応援協定締結」については、入札参加者が本店・準本店の場合のみ対象とするとともに、県のほかに国・市町村の実績も対象とします。

	改正後（令和2年4月以降）		現行（令和2年3月まで）	
	標準型、簡易型	特別簡易型、復旧型、復興型、地域密着型	標準型、簡易型	特別簡易型、復旧型、復興型、地域密着型
上位点	「災害時出動実績」かつ「災害応援協定締結」の実績がある場合		「災害時出動実績」又は「災害応援協定締結」の実績がある場合	
	3.0点	1.5点	2.5点	1.25点
中位点	「災害時出動実績」がある場合		-	-
	2.5点	1.25点		
下位点	「災害応援協定締結」がある場合		-	-
	1.5点	0.75点		

(3) 「除雪・維持補修業務の実績」の配点等の見直し ※全類型共通

除雪・維持補修業務による地域貢献を適切に評価するため、業務実績の対象を、県のほかに国・市町村の実績も対象とするとともに、下記のとおり見直します。

	改正後（令和2年4月以降）		現行（令和2年3月まで）	
	標準型、簡易型	特別簡易型、復旧型、復興型、地域密着型	標準型、簡易型	特別簡易型、復旧型、復興型、地域密着型
上位点	① 直前の5年度間連続して除雪と維持補修業務の両方の実績あり ② 又は5年度以内に福島県道路除雪表彰事業で企業として感謝状を受けた実績あり		① 直前の5年度間連続して除雪業務の実績あり ② 又は5年度以内に福島県道路除雪表彰事業で企業として感謝状を受けた実績あり	
	3.0点	1.5点	3.0点	1.5点
下位点	過去3年以内に除雪又は維持補修の実績あり		過去3年以内に除雪又は維持補修の実績あり	
	1.5点	0.75点	2.5点	1.25点

#### (4) 地域密着型の対象発注種別等の見直し

地元への地域貢献が大きい建築系発注種別を追加するとともに、本店・準本店に該当する入札参加者を高く評価します。

	改正後（令和2年4月以降）	現行（令和2年3月まで）
対象発注種別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般土木工事</li> <li>・舗装工事</li> <li>・<u>建築工事</u></li> <li>・<u>電気設備工事</u></li> <li>・<u>暖冷房衛生設備工事</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般土木工事</li> <li>・舗装工事</li> </ul>
「ボランティア活動」及び「選択項目」が評価対象となる入札参加者	同一土木事務所管内の本店・準本店に該当する入札参加者のみを評価対象とする。	同一土木事務所管内の入札参加者のみを評価対象とする。

## 2 重要施策推進に係る評価項目について【工事関係、委託業務関係】

国や県の重要施策の推進の観点から、下記5項目を追加するとともに、「企業の地域社会に対する貢献度」の配点を一部見直します。

### (1) 企業の技術力「週休2日確保工事」【工事関係】

建設業界の働き方改革推進の観点から、県発注の過去1年以内に完成した工事において週休2日確保工事实施証明書がある場合に評価します。

### (2) 企業の技術力「ICT活用工事」【工事関係】

建設現場の生産性向上の観点から、県発注の過去1年以内に完成した工事においてICT活用工事实施証明書がある場合に評価します。

### (3) 企業の技術力「建設キャリアアップシステム」【工事関係】

技能者の適切な評価や処遇改善、現場管理の効率化を推進する観点から、建設キャリアアップシステムに企業が登録し、当該現場で運用する場合に評価します。

### (4) 企業の技術力「ふくしまME資格保有」【工事関係、委託業務関係】

地域のインフラを守る技術者の確保・育成の観点から、ふくしまME（メンテナンスエキスパート）の認定を受けた技術者が1名以上いる場合に評価します。

### (5) 企業の地域社会に対する貢献度「健康経営優良事業所」【工事関係、委託業務関係】

健康経営に積極的に取り組む企業を広げることが目的としたふくしま健康経営優良事業所認定制度における、ふくしま健康経営優良事業所の認定を受けている場合に評価します。



<工事>

	改正後（令和2年4月以降）			現行（令和2年3月まで）		
	標準型 簡易型	特別 簡易型	地域 密着型	標準型 簡易型	特別 簡易型	地域 密着型
企業の技術力						
・週休2日確保工事	0.25点	-	-	-	-	-
・ICT活用工事 ※	0.25点	-	-	-	-	-
・建設キャリアアップシステム	0.25点	0.25点	-	-	-	-
・ふくしまME資格保有 ※	0.25点	-	-	-	-	-
企業の地域社会に対する貢献度						
・新分野進出	0.5点	-	-	1.0点	-	-
・健康経営優良事業所	0.5点	-	-	-	-	-

※「ICT活用工事」と「ふくしまME資格保有」は、発注種別が一般土木工事と舗装工事の場合に対象。

<委託業務>

	改正後（令和2年4月以降）			現行（令和2年3月まで）		
	標準型	簡易型 提案型	簡易型 技術者型	標準型	簡易型 提案型	簡易型 技術者型
企業の技術力						
・ふくしまME資格保有	0.5点	0.5点	0.5点	-	-	-
企業の地域社会に対する貢献度						
・健康経営優良事業所	0.5点	0.5点	0.5点	-	-	-

### 3 簡易型提案型の配点について 【委託業務関係】

簡易型提案型については、「業務実施手順」の提案内容に重きをおいて評価しておりますが、配点が他の評価項目に比べ相対的に低い傾向にあるため、下記のとおり見直します。

	改正後（令和2年4月以降）			現行（令和2年3月まで）		
	標準型	簡易型 提案型	簡易型 技術者型	標準型	簡易型 提案型	簡易型 技術者型
配置予定技術者						
・資格の保有	2.0点	1.0点	4.0点	2.0点	2.0点	4.0点
・同種・類似業務実績	2.0点	1.0点	4.0点	2.0点	2.0点	4.0点
業務実施手順	1.0点	6.0点	-	1.0点	4.0点	-

#### 4 評価項目「品質確保等の確実性」の新設について 【委託業務関係】

委託業務におけるダンピング対策を強化するため、工事と同様に評価項目「品質確保等の確実性」を新設します。

	品質確保等の確実性（令和2年4月以降）
1) 評価対象	低入札調査基準価格以上で応札した者
2) 配点	7点（全ての類型）

#### 5 提出様式の見直しについて 【工事関係】

入札参加者の記載ミス防止を目的に、令和元年度から特別簡易型等を対象に、自己採点可能な様式を導入しておりますが、標準型・簡易型にも導入します。併せて、全ての類型において記載内容の簡略化を図ります。

	改正後（令和2年4月以降）	現行（令和2年3月まで）
1) 自己採点方式の対象類型	標準型、簡易型、 特別簡易型、復旧型、復興型、 地域密着型	- 特別簡易型、復旧型、復興型、 地域密着型
2) 対象様式	<標準型・簡易型> 様式第6号、7号、8号、 <特別簡易型・復旧型・復興型> 様式第11号-1 <地域密着型> 様式第11号-2	- <特別簡易型・復旧型・復興型> 様式第11号 <地域密着型> 様式第11号
3) 自己採点方式の概要	施工能力及び工事成績の評価項目 以外は、基本的に選択方式（excel のプルダウン）とする。	-
	① 様式（excel 様式）に、 <u>現行どおりに施工実績等の必要事項を記載</u> すれば、加算点及び合計点が表示される。 ② 必要事項の記載が不十分な場合、加算点が表示されない。 ③ 提出された様式について、発注機関で確認を行い、同種・類似工事 の実績が評価基準に満たない場合は、加算点を修正する。 ④ 落札候補者決定後の事後確認については、現行どおり。	

#### 6 適用年月日【工事関係、委託業務関係】

令和2年4月1日以降に入札公告する案件から適用します。

総合評価方式(工事)の評価項目及び配点の見直し(案)

評価項目	配点 ※復旧型及び復興型は、特別簡易型と同じ配点								備考	
	標準型		簡易型		特別簡易型		地域密着型			
<b>企業の技術力</b>	<b>4.5</b>	<b>(5.0)</b>	<b>4.5</b>	<b>(5.0)</b>	<b>3.75</b>		<b>3.5</b>			
施工能力									同種類似工事の実績	
過去5年以内の実績	1.0		1.0		2.0		2.0			
過去5年より前で10年以内					1.5		1.5			
過去10年より前で15年以内	-		-		0.5		0.5			
工事成績 ※標準型、簡易型：同種類似工事の成績、特別簡易型：同一発注種別工事の直近の成績										
80点以上	1.0		1.0		1.5		1.5			
75点以上 80点未満	-		-		1.0		1.0			
優良工事(過去10年度以内の実績)	1.0		1.0		-		-		該当部門の表彰実績	
品質管理	0.5		0.5		-		-		ISO9001認証取得	
技術者確保数(技能士の活用(技能士職種ごと))	0.5		0.5		-		-		配置可能技術者	
週休2日確保工事	0.25		0.25		-		-		過去1年以内の福島県の週休2日確保工事実施証明書がある場合	
ICT活用工事 ※一般土木工事と舗装工事のみ対象	0.25		0.25		-		-		過去1年以内の福島県のICT活用工事実施証明書がある場合	
建設キャリアアップシステム	0.25		0.25		0.25		-		建設キャリアアップシステムに企業が登録し、当該現場で運用する場合	
ふくしまME資格保有 ※一般土木工事と舗装工事のみ対象	0.25		0.25		-		-		ふくしまMEの認定を受けた技術者が1名以上いる場合	
<b>配置予定技術者の技術力</b>	<b>3.5</b>		<b>3.5</b>		<b>1.0</b>		<b>1.0</b>			
資格保有(継続教育)	0.5		0.5		-		-		指定した資格保有	
施工能力(過去10年以内の実績)	1.0		1.0		0.5		0.5		同種類似工事の実績	
工事成績(過去4年以内の実績)	1.0		1.0		0.5		0.5			
優良工事	1.0		1.0		-		-		該当部門の表彰実績	
<b>企業の地域社会に対する貢献度</b>	<b>20.0</b>	<b>(20.5)</b>	<b>20.0</b>	<b>(20.5)</b>	<b>8.75</b>	<b>(9.0)</b>	<b>11.00</b>	<b>(11.25)</b>		
県内業者活用	1.5		1.5		-		-		下請、資材の活用	
障がい者雇用	0.5		0.5		-		-		法定雇用達成等	
安全管理	0.5		0.5		-		-		安全管理表彰受賞	
環境配慮	0.5		0.5		-		-		ISO14001認証取得	
働く女性応援	0.5		0.5		-		-		認証取得	
仕事と生活の調和	0.5		0.5		-		-		認証取得	
新分野進出	0.5		0.5		-		-			
健康経営優良事業所	0.5		0.5		-		-		ふくしま健康経営優良事業所の認証を受けている場合	
同一市町村内工事実績										
一般土木工事又は舗装工事	過去3年以内に3件以上	2.5		2.5		1.0		1.0		
	過去3年以内に2件	1.5		1.5		0.5		0.5		
その他の発注種別	過去10年以内に1件	2.5		2.5		1.0		-		
入札参加者の所在地	本店	支店等	本店	支店等	本店	支店等	本店	支店等		
	同一市町村※1	4.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	5.5	3.0	【見直し】 ・本店と支店等の配点見直し。 ・準本店の定義は、当該土木事務所管内において過去3年以内に除雪・維持補修業務等の履行実績がある支店等のみとする。
	同一土木管内※2	2.5	1.5	2.5	1.5	2.5	1.5	2.5	1.5	
	同一建設管内又は県内※3	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	二	二	
ボランティア活動(過去3年間以上継続した実績)	2.0		2.0		0.50		1.25			
消防団加入(1名以上)										
上位点	同一土木管内	1.0		1.0		0.50		0.50		
下位点	同一建設管内又は県内※3	0.5		0.5		0.25		0.25		
<b>選択項目</b>	<b>5.5</b>	<b>(6.0)</b>	<b>5.5</b>	<b>(6.0)</b>	<b>2.75</b>	<b>(3.00)</b>	<b>2.75</b>	<b>3.00</b>	選択項目①(4項目のうち2項目を選択)	
災害時出動実績又は災害応援協定締結										
上位点	「災害時出動実績」かつ「災害応援協定締結」あり。	3.0		3.0		1.50		1.50		【見直し】 ・「災害応援協定締結」は、入札参加者が本店・準本店の場合のみ対象とする。
中位点	「災害時出動実績」あり。	2.5		2.5		1.25		1.25		
下位点	「災害応援協定締結」あり。	1.5		1.5		0.75		0.75		
新卒・離職者の雇用実績										
上位点	2名以上又は被災者を雇用	2.5		2.5		1.25		1.25		
下位点	1名	1.5		1.5		0.75		0.75		
雇用の維持・確保										
上位点	増加又は被災企業を下請	2.5		2.5		1.25		1.25		【見直し】 ・地域密着型の場合、「ボランティア活動」及び「選択項目」は、同一土木事務所管内の本店・準本店のみを評価対象とする。
下位点	同数	1.5		1.5		0.75		0.75		
除雪・維持補修業務の実績 ※一般土木工事と舗装工事のみ対象										
上位点	直前の5年度間連続して除雪と維持補修業務の両方の実績あり。又は5年度以内に福島県道路除雪表彰事業で企業として感謝状を受けた場合。(対象は、国・県・市町村の実績)	3.0		3.0		1.50		1.50		【見直し】 ・除雪・維持補修業務の評価基準と配点を見直し。
下位点	3年以内に除雪又は維持補修の実績あり。(対象は、国・県・市町村の実績)	1.5		1.5		0.75		0.75		
<b>小計</b>	<b>28.00</b>	<b>(29.00)</b>	<b>28.00</b>	<b>(29.00)</b>	<b>13.5</b>	<b>(13.75)</b>	<b>15.5</b>	<b>(15.75)</b>		
施工計画適切性	10.0		10.0		-		-			
技術提案	20	40	-		-		-			
品質確保等の確実性	7.0		7.0		7.0		7.0			
<b>加算点合計</b>	<b>65.0</b>	<b>85.0</b>	<b>45.0</b>		<b>20.50</b>		<b>22.50</b>		( )は一般土木工事又は舗装工事の場合	
	<b>(66.0)</b>	<b>(86.0)</b>	<b>(46.0)</b>		<b>(20.75)</b>		<b>(22.75)</b>			

総合評価方式(委託業務)の評価項目及び配点の見直し(案)

評価項目	配点			備考
	標準型	簡易型		
		提案型	技術者型	
<b>企業の技術力</b>	<b>2.5</b>	<b>2.5</b>	<b>2.5</b>	
同種・類似業務実績	1.5	1.5	1.5	
品質管理能力	0.5	0.5	0.5	
ふくしまME資格保有	0.5	0.5	0.5	ふくしまMEの認定を受けた技術者が1名以上いる場合
<b>配置予定技術者の技術力</b>	<b>10.0</b>	<b>5.0</b>	<b>11.0</b>	
資格の保有	2.0<<3.0>>	1.0	4.0	<<>は建築設計の場合。
技術力の研鑽に関する取組み	2.0<<1.0>>	1.0	1.0	<<>は建築設計の場合。
同種・類似業務実績	2.0<<3.0>>	1.0	4.0	<<>は建築設計の場合。
業務成績	2.0<<1.0>>	1.0	1.0	<<>は建築設計の場合。
地域精通度	2.0<<2.0>>	1.0	1.0	<<>は建築設計の場合。
<b>企業の地域社会に対する貢献度</b>	<b>7.0</b>	<b>7.0</b>	<b>7.0</b>	
障がい者雇用	0.5	0.5	0.5	
働く女性応援	0.5	0.5	0.5	
仕事と生活の調和	0.5	0.5	0.5	
健康経営優良事業所	0.5	0.5	0.5	ふくしま健康経営優良事業所の認証を受けている場合
同一市町村での業務実績	1.0	1.0	1.0	
入札参加者の所在地	1.0	1.0	1.0	
ボランティア活動(過去3年間以上継続した実績)	1.0	1.0	1.0	
消防団加入(1名以上)				
上位点	1.0	1.0	1.0	
下位点	0.5	0.5	0.5	
災害対応実績	1.0	1.0	1.0	
<b>業務計画の実施方針</b>	<b>12.0</b>	<b>6.0</b>	—	
業務実施手順	1.0	6.0	—	
工程計画の妥当性	1.0	—	—	
地域特性等の把握状況	3.0	—	—	
業務計画の的確性	3.0	—	—	
業務計画の実現性	3.0	—	—	
技術基準、資料	1.0	—	—	
<b>品質確保等の確実性</b>	<b>7.0</b>	<b>7.0</b>	<b>7.0</b>	
<b>加算点合計</b>	<b>38.5</b>	<b>27.5</b>	<b>27.5</b>	